

(法第28条第1項関係)

平成29年度事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

認定特定非営利活動法人キャリア・デザイナーズ

一 受託事業とその成果について

- 1) 郡山市委託事業「若年者就労体験事業」
- 2) 郡山市委託事業「フリーター・ニート等就職支援相談会業務」
- 3) JT（日本たばこ産業）NPO助成事業「若者自立総合支援事業」
- 4) 損保ジャパン日本興亜福祉財団助成事業「町内会の困りごとの手伝いを通じた交流による若年無業者の自立支援事業」

平成29年度事業は3月度をもって無事終了することができた。

一部、市の事業については対象となる若者が郡山市内在住で39歳未満の若者に限定されている為、就労体験の実施回数が目標まで踏破することができなかったが、その他の事業についてはほぼ目標通り成果をあげることができた。

また、JT（たばこ産業）NPO助成の「若者自立総合支援事業」は、藤田孝典氏による大型セミナーを始めとし、保護者会等の開催は当法人の活動を市民に認知していただく良い機会となった。

新しい試みとしては、損保ジャパン日本興亜福祉財団の助成金を活用した「町内会の困りごとの手伝いを通じた交流による若年無業者の自立支援事業」（通称「御用聞き事業」）がある。年配の方々と親しく交流しながら地域貢献活動に参加できたことは貴重な体験となった。

二 その他の取り組みについて

- 1) 広報活動の積極的展開
- 2) クラウドファンディングによる資金調達の実施

当法人の活動についてはまだまだ認知度が低く、当事者や家族の方々に広く知っていただく為、下記の活動を行ってきた。

タウン誌への掲載

地元新聞社の記事掲載

テレビ局の取材と放映

コミュニティFMラジオ ココラジ出演

結果として相談や見学の問い合わせが増え、キャリア・デザイナーズに繋がるケースが出てくることとなった。また今年度後半より地元新聞社の応援を頂きクラウドファンディングによる新規のご寄附を募る資金調達事業を展開した。

期間中寄付者 88名 寄付金額 843,000円

年間寄付者 232名 寄付金額 2,117,841円（クラウドファンディング/寄付金箱（匿名）の金額を含む）

単なる寄付の募集に終わることなく、当法人のよき理解者が増えることを期待し苦勞をしながら実施した。

2 事業の実施に関する事項

I. 特定非営利活動に係る事業

(1) 就労に係る相談業務及び就労支援活動

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
(1) 就労に係る相談業務及び就労支援活動 ① 相談業務	フリーター・ニート等就職支援相談会実施(郡山市委託事業) フリーター・ニートと呼ばれる若年者(15歳以上おおむね40歳)及びそのような子どもを持つ家族等を対象に、就労に関する悩み等についての個別相談会を実施。	(A) 通年(月2回程度) (B) 郡山市労働福祉会館 (C) 職員1名(キャリアコンサルタント)	(D) 対象の若者、保護者 (E) 毎回人数1~2名程度 実施回数計23回	
	CADS&CADIを使用したカウンセリング業務 管理職のキャリアデザインについてのカウンセリング (株)エフコム主催	(A) 平成29年12月~平成30年2月 (B) (株)エフコム本社会議室 (C) 職員1名(キャリアコンサルタント)	(D) 対象の管理者 実施回数8回 (E) 面談人数4名	
② 講座	エンカレッジ講座 (就労にむすびつけるための基礎学力の学び直しやビジネスマナーやコミュニケーション能力などのキャリア教育、レクリエーションや居場所)	(A) 通年 原則毎週木曜日開催 42回実施 (B) 公益財団法人安積歴史博物館、当法人事務所 (C) スタッフ4名(キャリアコンサルタント3名)、外部講師2名	(D) 対象の若者 (E) 毎回人数6名~10名 延べ329名参加	
	パソコン教室 当法人利用者、一般事業所、障がい者施設利用者に対してパソコンスキル講座を実施	(A) 通年(毎月第2、4、5土曜日) (B) 当法人事務所 (C) 外部講師1名	(D) 対象の若者、地域の高齢者、障がい者 (E) 毎回1~2名程度参加	
	英会話教室	(A) 通年(月3回月曜日) (B) 当法人事務所 (C) 職員1名	(D) 対象の若者 地域の高齢者等 (E) 毎回6名程度参加	

③ ジョブトレーニング	郡山市若年者就労体験事業業務	(A) 通年 1日につき3～4時間程度 (B) 就労体験受入事業所8社 (C) 職員7名	(D) 対象の若者 (E) 実人数16名(延べ164名)参加	
	JT NPO 助成「若者自立総合支援事業」内「就労体験(ジョブトレーニング)」	(A) 通年 1日につき3～4時間程度 実施日数45日 (B) 就労体験受入事業所8社 (C) 職員7名	(D) 対象の若者 (E) 実人数18名(延べ120名)参加	
	就労体験(自主事業)	(A) 通年 (週5日程度) 1日につき3～4時間程度 延べ実施日数248日 (B) 就労体験受入事業所8社 (C) 職員7名	(D) 対象の若者 (E) 毎回1～4名程度参加 延べ参加人数707名	
	就労体験受入先事業所開拓	(A) 随時 定期的 (B) 受入企業先 (C) 職員2名	(D) (E) 対象の若者 不特定多数	
④ 交流会	全体交流会(当法人利用者、職員、ボランティアの方が集まり、交流を深める会 花見、バーベキュー、クリスマス会など)	(A) 通年 実施回数7回 (B) 地域の公民館など (C) 職員7名	(D) 対象の若者、地域の人々、ボランティア (E) 毎回20～25名程度参加	15, 173

(2) 支援者育成及び地域社会との連携事業

定款の 事業名	事業内容	(A)当該事業の実施 日時 (B)当該事業の実施 場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者 の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
(2) 支援者育成及び地域社会との連携 ① 支援者の育成・啓蒙活動	ホームページ・SNS (Facebook) 更新	(A) 随時 (B)当法人事務所 (C)職員4名	(D) (E) 不特定多数	39
	外部向けニュースレター (いっぽ通信)	(A) 原則年3回 (B)当法人事務所 (C)職員2名	(D)各連携機関 約250部発行 (E)支援者、就労 体験関連企業等	
② 家族会	保護者会開催	(A)2回(第1回 平成29年8月26日、 第2回 平成30年2月3日) (B)第1回 安積歴史博物館、第2回 永盛地域公民館 (C)職員7名	(D)対象の若者の 保護者・家族 (E)43名(第1 回23名、第2回 20名)	12
③ セミナー・研修会の実施 及び参加	JT NPO 助成「若者自立総合支援事業」内「若者の自立を考える親と地域のためのセミナー」開催 講師 藤田孝典氏	(A) 平成30年1月20日 (B)公益財団法人安積歴史博物館 講堂 (C)職員7名	(D)地域住民、対象となる若者、 保護者、支援者、 企業関係者、行政関係者等 (E)セミナー参加者62名	325
	セミナー共催 福島県中小企業家同友会9月例会 「宝の山発見セミナー～中間的就労プロジェクト 東京同友会に学ぶ～」 講師：三嶋岐子氏(東京同友会理事)	(A) 平成29年9月28日 (B)ビューホテルアネックス (C)職員5名	(D)地域住民、対象となる若者、 保護者、支援者、 (E)セミナー参加者約90名	
④ 地域社会とのボランティア活動等	みんなの市民活動交流フェスタ(主催：郡山市、郡山市民活動サポートセンター) グリーンカレー、じゃがいももち等の販売の出店参加、接客販売体験、団体紹介パネル展示	(A) 平成29年10月14日 (B)ミューカルがくと館 (C)職員7名	(D)対象の若者、 地域住民 (E)当法人の利用者、ボランティア18名参加	565
	損保ジャパン日本興亜財団助成事業「町内会の困りごとの手伝いを通じた交流による若年無業者の自立支援事業」若年無業者の社会参加、地域の方の殿交流、自己肯定感向上を目的とし、高齢者宅等の除草作業などの活動	(A) 通年 29日実施 (B)郡山市内 (C)職員7名	(D)対象の若者、 地域住民 (E)当法人の利用者、ボランティア14名(延べ72名)参加	

(3) 上記に記載する以外のキャリア形成に係る事業全般

定款の 事業名	事業内容	(A) 当該事業の実施 日時 (B) 当該事業の実施 場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者 の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
(3) 上記に記載する以外のキャリア形成に係る事業全般 ① 心のケアに係るカウンセリング	・ニートフリーター状態の若者又はその家族の相談窓口の設置(メール、電話、面談等) 就職相談、カウンセリング、心のケア等を行う) 手段：電話、メール、面談、家庭訪問	(A) 通年(随時) (B) 当法人の事務所 (C) 職員7名	(D) 対象の若者及びその家族 (E) 郡山市及びその近辺の住民、若年無業者・保護者、当法人利用の若者約30名・	
② 就職に係る相談業務	履歴書作成指導、面接練習等	(A) 通年(随時) (B) 当法人の事務所 (C) 職員3名	(D) 対象の若者 (E) 当法人利用の若者約30名	0